令和6年10月

第11回 つくば市農業委員会総会議事録

日 時 令和6年10月11日 午後1時30分

場 所 つくば市役所 コミュニティ棟3階 会議室A・B

出席委員

1番	關 元章	2番	飯泉 厚彦
3番	横田 晋吾	4番	飯島 秀幸
5番	飯岡 宏記	6番	石田 真也
8番	関口 和美	9番	岡田 実
10番	雨貝 洋子	11番	白石 悟
12番	對崎 徳男	13番	大野 博司
14番	石島 繁	15番	加園 秀信
16番	吉田 新一	17番	青木 道子
18番	本橋 文男	19番	野堀 良夫
20番	飯島 孝一	21番	遠藤 道夫
22番	飯野 和男	24番	蛭原 昇

欠席委員

7番 中島 信夫

出席農業委員会事務局職員

農業委員会	事務局長	鳴海 秀秋
農業行政課	課長	下田 裕久
農業行政課	課長補佐	飯泉 亮成
農業行政課	係長	苅谷 智美
農業行政課	係長	廣引 康則
農業行政課	主事	塚原 淳司

1. 本日の会議に付した案件

日程第1 議事録署名委員の選任について

日程第2 議案第 1号 農地法第3条の規定による権利の設定・移転の許可について

議案第 2号 農地法第4条の規定による許可について

	議案第 3号	農地法第5条の規定による許可後の事業計画変更の承認について
	議案第 4号	農地法第5条の規定による権利の設定・移転の許可について
	議案第 5号	現況証明の発行可否について
	議案第 6号	買受適格証明の発行可否について
	議案第 7号	農地改良協議に対する同意について
	議案第 8号	農地法第5条の規定による許可の取消について
	議案第 9号	農用地利用集積計画の決定について
	議案第 10号	農地中間管理事業の推進に関する法律第19条第3項の規定による農用地利用集積等促進計画（案）に対する意見について
日程第3	報告第 1号	農地法第3条の3の規定による届出について
	報告第 2号	農地法第4条第1項第7号の規定による市街化区域内の農地転用届出について
	報告第 3号	農地法第5条第1項第6号の規定による市街化区域内の農地転用届出について
	報告第 4号	農地法第18条第6項の規定による通知について
	報告第 5号	農地法第4条の規定による制限除外の農地の移動届について
	報告第 6号	つくば市農地移動適正化あっせん基準第6の1によるあっせん結果について
	報告第 7号	農地等の現況に係る照会に対する回答について

【午後1時30分 開会】

事務局（鳴海事務局長）

本日は、お忙しい中、令和6年第11回総会に御出席いただきましてありがとうございます。

総会に先立ちまして、9月26日に御逝去されました市村元則様の御冥福をお祈りし、黙祷を捧げたく存じますが、皆様、御協力のほどいただけますでしょうか。

それでは、恐れ入りますが、御起立願えますでしょうか。

黙祷。

黙祷終わります。ありがとうございました。

御着席ください。

それでは、総会開会に当たりまして、飯野会長より御挨拶をいただきたいと思っております。よろしく願いいたします。

会 長（飯野 和男）

皆さん、こんにちは。今日は御苦勞様です。

ただいま冒頭にもありましたように、市村農業委員であります。9月26日に72歳という若さでお亡くなりになりました。改めて御冥福をお祈りしたいと思います。

また、お忙しい中、通夜式、告別式に御出席の皆様方におかれましては、大変御苦勞様でございました。市村委員に成り代わりまして、御礼を申し上げたいと思います。

さて、令和6年第11回農業委員会総会を招集しましたところ、委員各位の御出席を賜りましてありがとうございます。

銀杏の葉も少しずつ色づき、秋への移り変わりを感じます。飼料米の収穫作業も進み、そろそろ稲刈りも終わりを迎えている頃だと思えます。

本日も慎重審議のほど、よろしく願いいたします。

本日は、大変御苦勞様です。

事務局（鳴海事務局長）

ありがとうございました。

総会の議長につきましては、つくば市農業委員会会議規則第6条により会長が務めることとなっておりますので、以降の議事進行を飯野会長にお願いいたします。

開会の宣告

会 長（飯野 和男）

それでは、ただいまから令和6年第11回総会を開会いたします。

それでは、これより議事に入りますが、本日、議席7番の中島信夫委員より、欠席届が提出されておりますので、御報告いたします。

本日の出席委員数は22名で、定足数に達していることから、令和6年第11回つくば市農業委員会総会は成立しております。

それでは、議事日程のとおり進めてまいります。

日程第1 議事録署名委員の選任について

議 長（飯野 和男）

まず、日程第1、議事録署名委員の選任を行います。つくば市農業委員会会議規則第25条第2項に規定する議事録署名委員ですが、議長から指名させていただくことに異議ありませんか。

<「異議なし」と呼ぶ者あり>

議 長（飯野 和男）

異議なしの声がありましたので、議事録署名委員は、議席10番雨貝洋子委員、議席11番白石 悟委員にお願いいたします。

また、本日の会議書記は、事務局荻谷係長にお願いいたします。

日程第2に入る前に、発言についての注意事項を申し上げます。会議規則第14条の規定のとおり、発言するときは起立し「議長」と呼び、自分の氏名を告げ、議長の許可を得て

から簡潔明瞭に発言してください。

日程第2 議案第1号 農地法第3条の規定による権利の設定・移転の許可について

議長（飯野 和男）

それでは、日程第2、議案第1号 農地法第3条の規定による権利の設定・移転の許可についてを議題としたいと思いますが、提出番号13番については、議案第4号 農地法第5条の規定による権利の設定・移転の許可についての提出番号13番、議案第1号の提出番号14番については、議案第3号 農地法第5条の規定による許可後の事業計画変更の承認についての提出番号2番、議案第1号の提出番号18番、19番については、議案第4号の提出番号18番、19番と関連する一体の申請であることから、議案第1号の審議から提出番号13番、14番、18番、19番を除いて、議案第3号、議案第4号の審議と併せて議題とすることによろしいでしょうか。

<「異議なし」と呼ぶ者あり>

議長（飯野 和男）

それでは、日程第2、議案第1号 農地法第3条の規定による権利の設定・移転の許可についての提出番号13番、14番、18番、19番を除いて議題といたします。

事務局の提案説明を求めます。

事務局（塚原主事）

議案第1号について朗読する。（別紙議案書のとおり）

議長（飯野 和男）

ただいま事務局から説明がありましたが、各地区において調査を実施しておりますので、担当委員より調査結果の報告をお願いいたします。

まず豊里地区分について、對崎委員、お願いいたします。

對崎徳男委員

去る10月7日に行った現地調査、並びに審議結果について報告いたします。

提出番号1番については、農業開始のため申請するもので、申請地には野菜を作付けする予定です。

提出番号2番については、農業開始のため申請するもので、申請地には野菜を作付けする予定です。

提出番号3番については、水稻・野菜・果樹を作付けしている農家で、申請地には野菜・果樹を作付けする予定です。

提出番号4番については、農業開始のため申請するもので、申請地には野菜を作付けする予定です。

提出番号5番については、農業開始のため申請するもので、申請地には野菜を作付けす

る予定です。

提出番号 6 番については、農業開始のため申請するもので、申請地には野菜を作付けする予定です。

以上のことから、提出番号 1 番から 6 番については、農機具等も確保しており、農地法第 3 条第 2 項各号には該当しないため、許可しても差し支えないと思われませんが、なお一層各委員の御審議をお願いいたします。

以上で報告を終わります。

議 長（飯野 和男）

ありがとうございました。

続きまして、谷田部地区分について、横田委員、お願いいたします。

横田晋吾委員

去る 10 月 4 日に行った現地調査、並びに審議結果について報告いたします。

提出番号 7 番については、水稻を作付けしている農家で、申請地には野菜を作付けする予定です。

提出番号 8 番については、水稻・野菜・果樹を作付けしている農家で、申請地には果樹を作付けする予定です。

提出番号 9 番については、水稻・野菜を作付けしている農家で、申請地には野菜を作付けする予定です。

提出番号 10 番については、水稻・野菜を作付けしている農家で、申請地には野菜を作付けする予定です。

以上のことから、提出番号 7 番から 10 番については、農機具等も確保しており、農地法第 3 条第 2 項各号には該当しないため、許可しても差し支えないと思われませんが、なお一層各委員の御審議をお願いいたします。

以上で報告を終わります。

議 長（飯野 和男）

ありがとうございました。

続きまして、荃崎地区分について、蛭原委員、お願いいたします。

蛭原 昇委員

去る 10 月 8 日に行った現地調査、並びに審議結果について報告いたします。

提出番号 11 番については、水稻・野菜を作付けしている農家で、申請地には野菜を作付けする予定です。

提出番号 12 番については、水稻・野菜を作付けしている農家で、申請地には水稻・野菜を作付けする予定です。

提出番号 15 番については、農業開始のため申請するもので、申請地には野菜を作付けする予定です。

以上のことから、提出番号 11 番、12 番、15 番については、農機具等も確保しており、

農地法第3条第2項各号には該当しないため、許可しても差し支えないと思われませんが、なお一層各委員の御審議をお願いいたします。

以上で報告を終わります。

議長（飯野 和男）

ありがとうございました。

続きまして、大穂地区分について、雨貝委員、お願いいたします。

雨貝洋子委員

去る10月4日に行った現地調査、並びに審議結果について御報告させていただきます。

提出番号16番については、農業開始のため申請するもので、申請地にはブドウと芝を作付けする予定です。

提出番号17番については、申請人は野菜を作付けしている農家で、申請地には野菜を作付けする予定です。

提出番号20番については、申請人は野菜を作付けしている農家で、申請地には野菜を作付けする予定です。

以上のことから、提出番号16番、17番、20番については、農機具等も確保しており、農地法第3条第2項各号には該当しないため、許可しても差し支えないと思われませんが、なお一層各委員の御審議をお願いいたします。

以上で報告を終わります。

議長（飯野 和男）

ありがとうございました。

続きまして、筑波地区分について、加園委員、お願いいたします。

加園秀信委員

去る10月7日に行った現地調査、並びに審議結果について報告いたします。

提出番号21番については、農業を開始するために申請されたものですが、許可後の耕作計画に疑義があることから、詳細を申請者より確認したく、聞き取り調査を実施するため、継続審議といたしました。

提出番号22番について、申請者は、芝を作付けしている農地所有適格法人で、申請地には芝を作付けする予定です。

提出番号23番については、水稲、野菜を作付けしている農家で、申請地には水稲、そばを作付けする予定です。

提出番号24番については、野菜を作付けしている農家で、申請地には野菜を作付けする予定です。

提出番号25番については、水稲、野菜を作付けしている農家で、申請地には野菜を作付けする予定です。

以上のことから、提出番号21番については継続審議。提出番号22番から25番については、農機具等も確保しており、農地法第3条第2項各号には該当しないため、許可して

も差し支えないと思われませんが、なお一層各委員の御審議をお願いいたします。
以上で報告を終わります。

議 長（飯野 和男）

ありがとうございました。

続きまして、桜地区分について、吉田委員、お願いいたします。

吉田新一委員

去る10月8日に行った現地調査、並びに審議結果について報告いたします。

提出番号26番については、水稻、野菜を作付けしている農家で、申請地には水稻、野菜を作付けする予定です。

以上のことから、提出番号26番については、農機具等を確保しており、農地法第3条第2項各号には該当しないため、許可しても差し支えないと思われませんが、なお一層各委員の御審議をお願いいたします。

以上で報告を終わります。

議 長（飯野 和男）

ありがとうございました。

以上で、各地区の調査結果の報告が終わりました。

提出番号21番は、継続審議との報告がありましたので、継続審議分を先に審議いたします。

提出番号21番について、質問、意見等ありましたらお願いいたします。

<「なし」と呼ぶ者あり>

議 長（飯野 和男）

質問、意見共にないようですので、提出番号21番に対する質疑を終結いたします。

これより採決いたします。

提出番号21番については、加園委員報告のとおり、継続審議とすることに異議ありませんか。

<「異議なし」と呼ぶ者あり>

議 長（飯野 和男）

異議なしの声がありましたので異議なしと認め、議案第1号、提出番号21番については、継続審議といたします。

続きまして、提出番号1番から12番、15番から17番、20番、22番から26番について、質問、意見等ありましたらお願いいたします。

<「なし」と呼ぶ者あり>

議 長（飯野 和男）

質問、意見共がないようですので、これにて提出番号1番から12番、15番から17番、20番、22番から26番に対する質疑を終結いたします。

これより採決いたします。

議案第1号の提出番号1番から12番、15番から17番、20番、22番から26番について、許可することに異議ありませんか。

<「異議なし」と呼ぶ者あり>

議 長（飯野 和男）

異議なしの声がありましたので異議なしと認め、議案第1号 農地法第3条の規定による権利の設定・移転の許可についての提出番号1番か12番、15番から17番、20番、22番から26番について、許可することに決定いたします。

議案第2号 農地法第4条の規定による許可について

議 長（飯野 和男）

次に、議案第2号 農地法第4条の規定による許可についてを議題としたいと思いますが、提出番号2番については、議案第7号 農地改良協議に対する同意についての提出番号1番と関連する一体の事業であることから、議案第2号の審議から提出番号1番を除いて、議案第7号の審議と併せて議題とすることによろしいでしょうか。

<「異議なし」と呼ぶ者あり>

議 長（飯野 和男）

それでは、議案第2号 農地法第4条の規定による許可についての提出番号2番を除いて議題とします。

事務局の提案説明を求めます。

事務局（廣引係長）

議案第2号について朗読する。（別紙議案書のとおり）

議 長（飯野 和男）

ただいま事務局から説明がありましたが、谷田部地区において調査を実施しておりますので、横田委員より調査結果の報告をお願いいたします。

横田晋吾委員

去る10月4日に行った現地調査、並びに審議結果について報告いたします。

提出番号1番については、農地区分は第3種と判断いたしました。

申請者は、将来のことを考え、自己用住宅用地として申請するものです。資金については金融機関からの融資で賄い、関係法令協議は整っております。

以上のことから、提出番号1番については、一般基準に適合の上、第3種農地の許可基準に該当しますので、許可しても差し支えないと思われませんが、なお一層各委員の御審議をお願いいたします。

以上で報告を終わります。

議長（飯野 和男）

ありがとうございました。

以上で、議案第2号の提出番号1番の説明及び報告が終わりました。

続きまして、議案第2号の提出番号1番の質疑に入ります。

質問、意見等ありましたらお願いいたします。

<「なし」と呼ぶ者あり>

議長（飯野 和男）

質問、意見共にないようですので、これにて議案第2号の提出番号1番に対する質疑を終結いたします。

これより採決いたします。

議案第2号の提出番号1番について、許可することに異議ありませんか。

<「異議なし」と呼ぶ者あり>

議長（飯野 和男）

異議なしの声がありましたので異議なしと認め、議案第2号 農地法第4条の規定による許可についての提出番号1番は、許可することに決定いたします。

議案第1号 農地法第3条の規定による権利の設定・移転の許可について

議案第3号 農地法第5条の規定による許可後の事業計画変更の承認について

議長（飯野 和男）

次に、議案第3号 農地法第5条の規定による許可後の事業計画変更の承認について、議案第1号 農地法第3条の規定による権利の設定・移転の許可についての提出番号14番を議題としたいと思います。提出番号3番、4番については、それぞれ議案第4号 農地法第5条の規定による権利の設定・移転の許可についての提出番号24番、26番と関連する一体の申請であることから、議案第3号の審議から提出番号3番、4番を除いて、議案第4号の審議と併せて議題とすることによろしいでしょうか。

<「異議なし」と呼ぶ者あり>

議長（飯野 和男）

それでは、議案第3号 農地法第5条の規定による許可後の事業計画変更申請の承認についての提出番号3番、4番を除いて議題とします。

事務局の提案説明を求めます。

事務局（塚原主事）

議案第1号及び議案第3号について朗読する。（別紙議案書のとおり）

議長（飯野 和男）

ただいま事務局から説明がありましたが、各地区において調査を実施しておりますので、担当委員より調査結果の報告をお願いいたします。

まず、谷田部地区分について、横田委員、お願いいたします。

横田晋吾委員

去る10月4日に行った現地調査、並びに審議結果について報告いたします。

提出番号1番については、令和6年1月15日付け、つくば農委指令第2号をもって仮設事務所用地として農地法第5条の許可を受けましたが、工期の延長により、一時転用期間を令和6年11月30日まで延長するため、事業計画変更申請をするものです。

以上のことから、提出番号1番については承認しても差し支えないと思われませんが、なお一層各委員の御審議をお願いいたします。

以上で報告を終わります。

議長（飯野 和男）

ありがとうございました。

続きまして、荃崎地区分について、蛭原委員、お願いいたします。

蛭原 昇委員

去る10月8日に行った現地調査、並びに審議結果について報告いたします。

議案第1号の提出番号14番と議案第3号の提出番号2番は、営農型太陽光発電事業に係る一体の事業であることから、一括して説明いたします。

議案第1号の提出番号14番については、申請地を譲り受け、柵を作付けするために農地法第3条の申請がなされたものです。

議案第3号の提出番号2番については、営農型太陽光発電施設の下部の農地における営農者の変更に伴い、営農型太陽光発電に係る制度上の取扱いに関するガイドラインに基づき、事業計画変更申請がなされたものです。

以上のことから、議案第3号の提出番号2番については、承認しても差し支えないと思われま

す。

議案第1号の提出番号14番については、農機具等も確保しており、農地法第3条第2項各号には該当しないため、許可しても差し支えないと思われま

以上で報告を終わります。

議 長（飯野 和男）

ありがとうございました。

以上で、議案第1号の提出番号14番、議案第3号の提出番号1番、2番の説明、報告が終わりました。

続きまして、議案第1号の提出番号14番、議案第3号の提出番号1番、2番について質疑に入ります。

質問、意見等ありましたらお願いいたします。

<「なし」と呼ぶ者あり>

議 長（飯野 和男）

質問、意見共にないようですので、これにて質疑を終結いたします。

これより採決いたします。

議案第1号の提出番号14番、議案第3号の提出番号1番、2番について、許可及び承認することに異議ありませんか。

<「異議なし」と呼ぶ者あり>

議 長（飯野 和男）

異議なしの声がありましたので異議なしと認め、議案第1号 農地法第3条の規定による権利の設定・移転の許可についての提出番号14番、議案第3号 農地法第5条の規定による許可後の事業計画変更申請の承認についての提出番号1番、2番について、許可及び承認することに決定いたします。

議案第1号 農地法第3条の規定による権利の設定・移転の許可について

議案第3号 農地法第5条の規定による許可後の事業計画変更の承認について

議案第4号 農地法第5条の規定による権利の設定・移転の許可について

議 長（飯野 和男）

次に、議案第4号 農地法第5条の規定による権利の設定・移転の許可について、議案第1号 農地法第3条の規定による権利の設定・移転の許可についての提出番号13番、18番、19番、議案第3号 農地法第5条の規定による許可後の事業計画変更申請の承認についての提出番号3番、4番を一括して議題といたします。

事務局の提案説明を求めます。

事務局（廣引係長）

議案第1号及び議案第3号の提出番号、議案第4号について朗読する。（別紙議案書のとおり）

議 長（飯野 和男）

ただいま事務局から説明がありましたが、各地区において調査を実施しておりますので、担当委員より調査結果の報告をお願いいたします。

まず、豊里地区分について、對崎委員、お願いいたします。

對崎徳男委員

去る10月7日に行った現地調査、並びに審議結果について報告いたします。

提出番号1番については、農地区分は第3種と判断いたしました。

申請者は、現在、借家住まいですが、子供の成長に伴い手狭になってきたため、申請地を取得し、自己用住宅用地として申請するものです。資金については金融機関からの融資で賄い、関係法令協議は整っております。

提出番号2番については、農地区分は第1種と判断いたしました。

申請者は、県外に本店を置き隣接大字内に事業所を持つ、製造業を営む法人です。今般、事業の拡大に伴い、既存の駐車場を荷さばき所にする必要があり、駐車スペースとして利用することができなくなったことから、申請地を取得し、駐車場用地として申請するものです。

許可後の利用方法は、透水性アスファルト舗装とし、雨水は敷地内浸透処理とした上で普通自動車56台分の駐車スペースを確保する計画で、資金は自己資金で賄う予定です。

以上のことから、提出番号1番、2番については、一般基準を満たしており、第1種農地の例外許可規定及び第3種農地の許可基準に該当しますので、許可しても差し支えないと思われませんが、なお一層各委員の御審議をお願いいたします。

以上で報告を終わります。

議 長（飯野 和男）

ありがとうございました。

続きまして、谷田部地区分について、横田委員、お願いいたします。

横田晋吾委員

去る10月4日に行った現地調査、並びに審議結果について報告いたします。

提出番号3番について、農地区分は第2種と判断いたしました。

申請者は、市内で不動産業を営む法人で、月極駐車場経営による経営の安定を図るべく、申請地を取得し、駐車場用地として申請するものです。

許可後の利用方法は、全面砕石敷きとして、雨水は敷地内浸透処理とした上で普通自動車40台分のスペースを確保する計画で、具体的な需要が客観的に見込まれる資料も添付されています。資金については自己資金で賄い、関係法令協議は整っております。

提出番号4番について、農地区分は第2種と判断いたしました。

申請者は、県内で不動産業を営む法人で、貸施設経営による経営規模の拡大を図るべく、申請地を借り受け、貸倉庫用地として申請するものです。

許可後の利用方法は、鉄骨造2階建の倉庫1棟を建築し、運送業を営む法人に貸付ける

計画で、申請者と当該法人との間で締結された施設を借り受ける旨の契約書の写しが添付されております。資金については自己資金で賄い、関係法令協議は整っております。

提出番号5番について、農地区分は第2種と判断いたしました。

申請者は、市内で真空機器製造販売業を営む法人で、既存の駐車場が手狭であることから、申請地を取得し、駐車場用地を拡張するため申請するものです。

許可後の利用方法は、全面碎石敷きとして、雨水は敷地内浸透処理とした上で普通自動車20台分のスペースを確保する計画です。資金については自己資金で賄う予定です。

提出番号6番については、農地区分は第2種と判断いたしました。

申請者は、結婚を機に将来のことを考え申請地を取得し、自己用住宅用地として申請するものです。資金については金融機関からの融資で賄い、関係法令協議は整っております。

提出番号7番については、農地区分は第2種と判断いたしました。

申請者は、県外に本店を置き、再生可能エネルギー事業を営む法人です。今般、太陽光発電事業用地を探していたところ、適切な事業地を譲っていただけることとなったため、申請地を取得し、太陽光発電施設用地として申請するものです。

なお、当該申請については、電力の固定価格買取制度を用いず、申請者と契約している需給先に発電した電気を売電する計画となっております。

許可後の利用方法は、周囲をフェンスで囲い、敷地内を整地し、雨水は敷地内浸透処理とした上で、605Wパネル164枚を設置する計画で、資金については自己資金で賄う予定です。

提出番号8番については、農地区分は第2種と判断いたしました。

申請者は、県外に本店を置き、再生可能エネルギー事業を営む法人です。今般、太陽光発電事業用地を探していたところ、適切な事業地を譲っていただけることとなったため、申請地を取得し、太陽光発電施設用地として申請するものです。

なお、当該申請については、電力の固定価格買取制度を用いず、申請者と契約している需給先に発電した電気を売電する計画となっております。

許可後の利用方法は、周囲をフェンスで囲い、敷地内を整地し、雨水は敷地内浸透処理とした上で、615Wパネル132枚を設置する計画で、資金については自己資金で賄う予定です。

提出番号9番については、農地区分は第2種と判断いたしました。

申請者は、現在、借家住まいですが、子供の成長に伴い将来のことを考え、申請地を父より受贈し、自己用住宅用地として申請するものです。資金については自己資金と金融機関からの融資で賄い、関係法令協議は整っております。

提出番号10番について、農地区分は第3種と判断いたしました。

申請者は、県外に本店を置き、申請地と同一集落内に事業所を置く建設業を営む法人で、既存の資材置場が手狭であることから、申請地を取得し、車両兼資材置場用地として申請するものですが、申請地の一部を許可前に利用していたことから、顛末書つきの申請となっております。

許可後の利用方法は、アスファルト舗装と一部を碎石敷きとし、雨水は敷地内浸透処理とした上で作業車5台、コンテナ3台等を置く計画です。資金については自己資金で賄う予定です。

提出番号11番については、農地区分は第2種と判断いたしました。

申請者は、現在、借家住まいですが、将来のことを考え申請地を取得し、自己用住宅用地として申請するものです。資金については金融機関からの融資で賄い、関係法令協議は整っております。

提出番号12番については、農地区分は第3種と判断いたしました。

申請者は、現在、借家住まいですが、手狭になってきたため申請地を取得し、自己用住宅用地として申請するものです。資金については金融機関からの融資で賄い、関係法令協議は整っております。

以上のことから、提出番号3番から12番については、一般基準に適合の上、第1種農地の例外許可規定及び第2種農地と第3種農地の許可基準に該当しますので、許可しても差し支えないと思われませんが、なお一層各委員の御審議をお願いいたします。

以上で報告を終わります。

議長（飯野 和男）

ありがとうございました。

続きまして、荃崎地区分について、蛭原委員、お願いいたします。

蛭原 昇委員

去る10月8日に行った現地調査、並びに審議結果について報告いたします。

議案第1号の提出番号13番と議案第4号の提出番号13番については、営農型太陽光発電事業に係る一体の事業であることから、一括して説明いたします。

申請地の農地区分は、第1種農地と判断いたしました。

申請者は、県外に本店を置く太陽光発電事業を営む法人です。今般、営農型太陽光発電施設の一時転用許可の期間満了に伴い、再許可の申請をするものです。

議案第1号の提出番号13番については、区分地上権を設定するために農地法第3条の申請を、議案第4号の提出番号13番については、発電設備の支柱部分に対し、農地法第5条の一時転用の申請をするものですが、転用面積及び下部の農地における営農に疑義があるため、詳細な資料を提出させるべく、継続審議といたしました。

提出番号14番については、農地区分は第2種と判断いたしました。

申請者は、県外に本店を置き、再生可能エネルギー事業を営む法人です。今般、太陽光発電事業用地を探していたところ、適切な事業地を譲っていただけることになったため、申請地を取得し、太陽光発電施設用地として申請するものです。

なお、当該申請については、電力の固定価格買取制度を用いず、小売電気事業を営む別会社を通し、契約している需給先に発電した電気を売電する計画となっております。

許可後の利用方法は、周囲をフェンスで囲い、敷地内を整地し、雨水は敷地内浸透処理とした上で、595Wパネル149枚を設置する計画で、資金については自己資金で賄う予定です。

提出番号15番については、農地区分は第3種と判断いたしました。

申請者は、現在、実家住まいですが、将来のことを考え独立した生活をすべく、申請地を父より借り受け、自己用住宅用地として申請するものです。資金については金融機関か

らの融資で賄い、関係法令協議は整っております。

提出番号 16 番については、農地区分は第 2 種と判断いたしました。

申請者は、現在、借家住まいですが、子供の成長に伴い手狭になってきたため、申請地を取得し、自己用住宅用地として申請するものです。資金については金融機関からの融資で賄い、関係法令協議は整っております。

以上のことから、議案第 1 号の提出番号 13 番と議案第 4 号の提出番号 13 番については、継続審議。議案第 4 号の提出番号 14 番から 16 番については、一般基準に適合の上、第 2 種農地、第 3 種農地の許可基準に該当しますので、許可しても差し支えないと思われませんが、なお一層各委員の御審議をお願いいたします。

以上で報告を終わります。

議 長（飯野 和男）

ありがとうございました。

続きまして、大穂地区分について、雨貝委員、お願いいたします。

雨貝洋子委員

去る 10 月 4 日に行いました現地調査、並びに審議結果について報告いたします。

提出番号 17 番については、農地区分は第 3 種と判断いたしました。

申請者は、現在、借家住まいですが、将来のことを考え申請地を取得し、自己用住宅用地として申請するものです。資金については金融機関からの融資で賄い、関係法令協議は整っております。

提出番号 18 番、19 番と議案第 1 号の提出番号 18 番、19 番については、営農型太陽光発電施設に係る一体の事業であることから、一括して御説明いたします。

申請地の農地区分は、農用地区域内農地です。

申請者は、県外に本店を置く、太陽光発電事業を営む法人です。

提出番号 18 番、19 番については、発電設備の支柱部分について、一時転用許可の期間満了に伴い、賃貸借権の再許可を得るため、農地法第 5 条の一時転用の申請をするもので、期間は許可日から 3 年間です。

議案第 1 号の提出番号 18 番、19 番については、区分地上権を設定するため、農地法第 3 条の申請をするものです。

下部農地については、引き続き農地所有適格法人が榊を栽培する計画となっており、既に 410W パネルを 216 枚設置済みです。

また、新たな営農型太陽光発電に関する通知に基づいた添付書類も提出されており、営農型発電施設の直下のみでなく、営農用通路を除いた発電施設の存する農地の区画全体に作物を作付けする計画である図面も添付されております。撤去費用については自己資金で賄う予定です。

以上のことから、議案第 1 号の提出番号 18 番、19 番については、農地法第 3 条第 2 項ただし書きの地上権であるため、許可しても差し支えないと思われま。

また、議案第 4 号の提出番号 17 番から 19 番については、一般基準に適合の上、農用地区域内農地の例外許可規定及び第 3 種農地の許可基準に該当しますので、許可しても差し

支えないと思われませんが、なお一層各委員の御審議をお願いいたします。
以上で報告を終わります。

議長（飯野 和男）

ありがとうございました。

続きまして、桜地区分について、吉田委員、お願いいたします。

吉田新一委員

去る10月8日に行った現地調査、並びに審議結果について報告いたします。

提出番号20番については、農地区分は第3種と判断いたしました。

申請者は、自宅で飲食業を営む個人です。現在、事業経営も良好で来客数も増加しており、飲食スペースを拡張すべく、来客用駐車場の一部を用いてカフェスペースの増床に充てる予定となり、駐車場が不足となることから、新たに申請地を取得し、来客用駐車場用地として申請するものです。

許可後の利用方法は、全面を砕石敷きとし、雨水は敷地内浸透処理とした上で、駐車場3台分のスペースを確保する計画で、資金については自己資金で賄う予定です。

提出番号21番については、農地区分は第3種と判断いたしました。

申請者は、現在、借家住まいですが、将来のことを考え申請地を取得し、自己用住宅用地として申請するものです。資金については金融機関からの融資で賄い、関係法令協議は整っております。

提出番号22番については、農地区分は第3種と判断いたしました。

申請者は、現在、借家住まいですが、将来のことを考え申請地を取得し、自己用住宅用地として申請するものです。資金については金融機関からの融資で賄い、関係法令協議は整っております。

提出番号23番については、農用地区域内農地です。

申請者は、市内で建設業を営む法人です。今般、つくば市の公共工事を受注し、近隣に資材置場が必要になったことから、申請地を借り受け、資材置場用地として申請するものです。令和6年10月12日から令和7年4月30日までの一時転用です。

許可後の利用方法は、全面を鉄板敷きとし、雨水は敷地内浸透処理とした上で砕石60m³、コンクリート2次製品、電力ケーブルの保護管等を置く計画で、資金については自己資金で賄う予定です。

議案第3号の提出番号3番と議案第4号の提出番号24番については、一体の事業であることから、一括して説明いたします。

議案第3号の提出番号3番については、令和6年6月13日付け、つくば農委指令第23号で営農型太陽光発電施設として許可を受けましたが、周辺環境の変化により、農地区分の変更が生じたことから、一般的な太陽光発電施設へと計画を変更すべく、許可後の事業計画変更申請をするものです。

議案第4号の提出番号24番については、農地区分は第3種と判断いたしました。

申請者は、県外に本店を置く、太陽光発電事業を営む法人です。現在、申請地に営農型太陽光発電施設を設置しておりますが、先述のとおり計画を変更すべく、申請地を借り受

け、太陽光発電施設用地として申請するものです。

許可後の利用方法は、周囲をフェンスで囲い、雨水は敷地内浸透処理とした上で、275 Wパネルを234枚設置する計画で、資金については自己資金で賄い、関係法令協議は整っております。

提出番号25番については、農地区分は第3種と判断いたしました。

申請者は、現在、借家住まいですが、将来のことを考え申請地を取得し、自己用住宅用地として申請するものです。資金については金融機関からの融資で賄い、関係法令協議は整っております。

議案第3号の提出番号4番と議案第4号の提出番号26番については、一体の事業であることから、一括して説明いたします。

議案第3号の提出番号4番については、令和5年3月14日付け、つくば農委指令第13号で建売住宅用地として許可を受けましたが、承継者が自己用住宅を建築すべく、承継を伴う事業計画変更申請をするものです。

議案第4号の提出番号26番については、農地区分は第3種と判断いたしました。

申請者は、現在、借家住まいですが、将来のことを考え申請地を取得し、自己用住宅用地として申請するものです。資金については金融機関からの融資で賄い、関係法令協議は整っております。

提出番号27番については、農地区分は第3種と判断いたしました。

申請者は、現在、借家住まいですが、将来のことを考え申請地を取得し、自己用住宅用地として申請するものです。資金については自己資金と金融機関からの融資で賄い、関係法令協議は整っております。

提出番号28番については、農地区分は第3種と判断いたしました。

申請者は、現在、借家住まいですが、将来のことを考え申請地を取得し、自己用住宅用地として申請するものです。資金については自己資金と金融機関からの融資で賄い、関係法令協議は整っております。

以上のことから、議案第3号の提出番号3番、4番については、承認しても差し支えないと思われま

す。また、議案第4号の提出番号20番から28番については、一般基準を満たしており、農用地区域内農地の例外許可規定及び第3種農地の許可基準に該当しますので、許可しても差し支えないと思われま

すが、なお一層各委員の御審議をお願いいたします。

以上で報告を終わります。

議長（飯野 和男）

ありがとうございました。

以上で、議案第1号の提出番号13番、18番、19番、議案第3号の提出番号3番、4番及び議案第4号の説明及び報告が終わりました。

議案第1号の提出番号13番、議案第4号の提出番号13番は、継続審議との報告がありましたので、継続審議分を先に審議いたします。

議案第1号の提出番号13番、議案第4号の提出番号13番について、質問、意見等ありましたらお願いいたします。

<「なし」と呼ぶ者あり>

議長（飯野 和男）

質問、意見共にならないようですので、議案第1号の提出番号13番、議案第4号の提出番号13番に対する質疑を終結いたします。

これより採決いたします。

議案第1号の提出番号13番、議案第4号の提出番号13番については、蛭原委員報告のとおり継続審議とすることに異議ありませんか。

<「異議なし」と呼ぶ者あり>

議長（飯野 和男）

異議なしの声がありましたので異議なしと認め、議案第1号 農地法第3条の規定による権利の設定・移転の許可についての提出番号13番、議案第4号 農地法第5条の規定による権利の設定・移転の許可についての提出番号13番については、継続審議といたします。

続きまして、議案第1号の提出番号18番、19番、議案第3号の提出番号3番、4番及び議案第4号の提出番号1番から12番、14番から28番の質疑に入ります。

質問、意見等ありましたらお願いいたします。

対崎委員、お願いします。

対崎徳男委員

豊里地区の対崎です。議案書10ページ、議案第3号の提出番号3番の申請についてお伺いいたします。こちらは、営農型太陽光発電施設から、一般的な太陽光発電施設へ変更するという内容ですので、2点ほど質問させていただきます。

まず、農地区分が変更になったということですが、その経緯を教えてください。

2点目ですが、これまで下部の農地で栽培していた作物は今後どのように扱われるのかということをお教えいただければと思います。

よろしくお願いたします。

議長（飯野 和男）

事務局から説明をお願いします。

事務局（飯泉課長補佐）

事務局よりお答えさせていただきます。

最初の質問です。1番目の農地区分が変更になったかということなのですが、こちらにつきましては、先ほど吉田委員から御説明のあったとおり、これまでは農地区分が第1種で10ha以上の広がりがある農地ということだったので、開発行為他公共整備によりまして、保育園や医療機関が開業されたことに加え、生活インフラである公共上下水道管が埋設されたことにより、農地区分が第3種に見直されたものです。このよう

なことから、事業者様より、農地区分が変更になったということに伴いまして、一般的な太陽光発電施設にしたいということで、今回、申請があったものと伺っております。

あと、2つ目の質問です。下部の農地で作付けをされておりました圃につきましては、こちらの事業者様は、大穂地区の玉取というところで同じく営農型太陽光発電施設を営んでおり、そちらに補植したいという意向を伺っております。

以上でございます。

對崎徳男委員

ありがとうございます。

議 長（飯野 和男）

そのほかに何か御意見はありますか。

<「なし」と呼ぶ者あり>

議 長（飯野 和男）

質問、意見共にないようですので、これにて議案第1号の提出番号18番、19番、議案第3号の提出番号3番、4番及び議案第4号の提出番号1番から12番14番から28番に対する質疑を終結いたします。

これより採決いたします。

議案第1号の提出番号提出番号18番、19番、議案第3号の提出番号3番、4番及び議案第4号の提出番号1番から12番14番から28番について、許可及び承認することに異議ありませんか。

<「異議なし」と呼ぶ者あり>

議 長（飯野 和男）

異議なしの声がありましたので異議なしと認め、議案第1号 農地法第3条の規定による権利の設定・移転の許可についての提出番号18番、19番、議案第3号 農地法第5条の規定による許可後の事業計画変更申請の承認についての提出番号3番、4番、議案第4号 農地法第5条の規定による権利の設定・移転の許可についての提出番号1番から12番、14番から28番については、原案のとおり許可及び承認することに決定いたします。

なお、提出番号4番につきましては、30aを超える案件となりますので、常設審議委員会に諮問の上、許可いたします。

議案第5号 現況証明の発行可否について

議 長（飯野 和男）

次に、議案第5号 現況証明の発行可否についてを議題といたします。

事務局の提案説明を求めます。

事務局（塚原主事）

議案第5号について朗読する。（別紙議案書のとおり）

議長（飯野 和男）

ただいま事務局の説明がありましたが、各地区において調査を実施しておりますので、担当委員より調査結果の報告をお願いいたします。

まず、豊里地区分について、對崎委員、お願いいたします。

對崎徳男委員

去る10月7日に行った現地調査、並びに審議結果について報告いたします。

提出番号1番については、20年以上前から資材置場として利用しており、現在も同様の状況となっております。

以上のことから、提出番号1番については、非農地証明の範囲と認められることから、証明しても差し支えないと思われませんが、なお一層各委員の御審議をお願いいたします。

以上で報告を終わります。

議長（飯野 和男）

ありがとうございました。

続きまして、谷田部地区分について、横田委員、お願いいたします。

横田晋吾委員

去る10月4日に行った現地調査、並びに審議結果について報告いたします。

提出番号2番については、20年以上前から宅地となっており、現在も同様の状況となっております。

以上のことから、提出番号2番については、非農地証明の範囲と認められることから、証明しても差し支えないと思われませんが、なお一層各委員の御審議をお願いいたします。

以上で報告を終わります。

議長（飯野 和男）

ありがとうございました。

続きまして、荃崎地区分について、蛸原委員、お願いいたします。

蛸原 昇委員

去る10月8日に行った現地調査、並びに審議結果について報告いたします。

提出番号3番については、20年以上前から宅地として利用されており、現在も同様の状況となっております。

提出番号4番については、不耕作により山林状態となっており、現在も同様の状況となっております。

以上のことから、提出番号3番、4番については、非農地証明の範囲と認められることから、証明しても差し支えないと思われませんが、なお一層各委員の御審議をお願いいたします。

以上で報告を終わります。

議長（飯野 和男）

ありがとうございました。

続きまして、筑波地区分について、加園委員、お願いいたします。

加園秀信委員

去る10月7日に行った現地調査、並びに審議結果について御報告いたします。

提出番号5番については、20年以上前から宅地として使用しており、現在も同様の状況となっております。

提出番号6番については、不耕作により山林状態となっており、再生利用が困難な状況となっております。

提出番号7番については、不耕作により原野状態となっており、再生利用が困難な状況となっております。

提出番号8番については、不耕作により山林状態となっており、再生利用が困難な状況となっております。

提出番号9番については、不耕作により山林状態となっており、再生利用が困難な状況となっております。

提出番号10番については、不耕作により原野状態となっており、再生利用が困難な状況となっております。

提出番号11番については、20年以上前より駐車場として利用されており、現在も同様の状況となっております。

以上のことから、提出番号5番から11番については、非農地証明の範囲と認められることから、証明しても差し支えないと思われませんが、なお一層各委員の御審議をお願いいたします。

以上で報告を終わります。

議長（飯野 和男）

ありがとうございました。

続きまして、桜地区分について、吉田委員、お願いいたします。

吉田新一委員

去る10月8日に行った現地調査、並びに審議結果について報告いたします。

提出番号12番については、20年以上前から宅地の一部として使用しており、現在も同様の状況となっております。

以上のことから、提出番号12番については、非農地証明の範囲と認められることから、証明しても差し支えないと思われませんが、なお一層各委員の御審議をお願いいたします。

以上で報告を終わります。

議 長（飯野 和男）

ありがとうございました。

以上で、議案第5号の説明及び報告が終わりました。

これより質疑に入ります。

質問、意見等ありましたらお願いいたします。

<「なし」と呼ぶ者あり>

議 長（飯野 和男）

質問、意見共にないようですので、これにて議案第5号に対する質疑を終結いたします。

これより採決いたします。

議案第5号について、証明発行可とすることに異議ありませんか。

<「異議なし」と呼ぶ者あり>

議 長（飯野 和男）

異議なしの声がありましたので異議なしと認め、議案第5号 現況証明の発行可否については、証明発行可とすることに決定いたします。

議案第6号 買受適格証明の発行可否について

議 長（飯野 和男）

次に、議案第6号 買受適格証明の発行可否についてを議題といたします。

事務局の提案説明を求めます。

事務局（廣引係長）

議案第6号について朗読する。（別紙議案書のとおり）

議 長（飯野 和男）

ただいま事務局から説明がありましたが、各地区において調査を実施しておりますので、担当委員より調査結果の報告をお願いいたします。

まず、豊里地区分について、對崎委員、お願いいたします。

對崎徳男委員

去る10月7日に行った現地調査、並びに審議結果について報告いたします。

提出番号1番については、野菜を作付けしている農地所有適格法人で、公売参加予定地には野菜を作付けする計画です。

以上のことから、提出番号1番については、農地法第3条第2項各号に該当しないこと

から、証明しても差し支えないと思われませんが、なお一層各委員の御審議をお願いいたします。

以上で報告を終わります。

議 長（飯野 和男）

ありがとうございました。

続きまして、荃崎地区分について、蛭原委員、お願いいたします。

蛭原 昇委員

去る10月8日に行った現地調査、並びに審議結果について報告いたします。

提出番号2番については、水稻・野菜を作付けしている農家で、公売参加予定地には水稻を作付けする計画です。

以上のことから、提出番号2番については、農地法第3条第2項各号に該当しないことから、証明しても差し支えないと思われませんが、なお一層各委員の御審議をお願いいたします。

以上で報告を終わります。

議 長（飯野 和男）

ありがとうございました。

以上で、議案第6号の説明及び報告が終わりました。

質問、意見等ありましたらお願いいたします。

<「なし」と呼ぶ者あり>

議 長（飯野 和男）

質問、意見共にないようですので、議案第6号に対する質疑を終結いたします。

これより採決いたします。

議案第6号について、証明発行可とすることに異議ありませんか。

<「異議なし」と呼ぶ者あり>

議 長（飯野 和男）

異議なしの声がありましたので異議なしと認め、議案第6号 買受適格証明の発行可否については、証明発行可とすることに決定いたします。

議案第2号 農地法第4条の規定による許可について

議案第7号 農地改良協議に対する同意について

議 長（飯野 和男）

次に、議案第7号 農地改良協議に対する同意について、議案第2号 農地法第4条の

規定による許可についての提出番号2番を一括して議題といたします。

事務局の提案説明を求めます。

事務局（塚原主事）

議案第2号及び議案第7号について朗読する。（別紙議案書のとおり）

議 長（飯野 和男）

ただいま事務局から説明がありましたが、大穂地区において調査を行っておりますので、雨貝委員より調査結果の報告をお願いいたします。

雨貝洋子委員

去る10月4日に行った現地調査、並びに審議結果について報告いたします。

提出番号1番と議案第2号の提出番号2番については、関連する一体の事業であることから、一括して御説明いたします。

こちらの申請につきましては、盛土に使用する搬入土の土質を確認する必要があることから、申請者に対して追加資料の提出を求めておりましたが、書類が提出されなかったことから、引き続き必要となる書類の提出を求めべく、継続審議といたしました。

以上のことから、提出番号1番と議案第2号の提出番号2番については、継続審議といたしましたが、なお一層の各委員の御審議をお願いいたします。

以上で報告を終わります。

議 長（飯野 和男）

ありがとうございました。

以上で、議案第2号の提出番号2番及び議案第7号の説明及び報告が終わりました。

議案第2号の提出番号2番及び議案第7号の提出番号1番は、継続審議との報告がありましたので、審議いたします。

質問、意見等ありましたらお願いいたします。

<「なし」と呼ぶ者あり>

議 長（飯野 和男）

質問、意見共にないようですので、議案第2号の提出番号2番及び議案第7号の提出番号1番に対する質疑を終結いたします。

これより採決いたします。

議案第2号の提出番号2番及び議案第7号の提出番号1番については、雨貝委員報告のとおり継続審議とすることに異議ありませんか。

<「異議なし」と呼ぶ者あり>

議 長（飯野 和男）

異議なしの声がありましたので異議なしと認め、議案第2号 農地法第4条の規定による許可についての提出番号2番、議案第7号 農地改良協議に対する同意についての提出番号1番については、継続審議といたします。

議案第8号 農地法第5条の規定による許可の取消について

議 長（飯野 和男）

次に、議案第8号 農地法第5条の規定による許可の取消についてを議題といたします。
事務局の提案説明を求めます。

事務局（廣引係長）

議案第8号について朗読する。（別紙議案書のとおり）

議 長（飯野 和男）

ただいま事務局より説明がありましたが、筑波地区で調査を実施しておりますので、加園委員より調査結果の報告をお願いいたします。

加園秀信委員

去る10月7日に行った現地調査、並びに審議結果について報告いたします。

提出番号1番について説明いたします。

願出人は、令和5年11月13日付けで農地法第5条の許可を受けましたが、事業計画の見直しにより計画を取り止めることとなったことから、譲渡人と連名で許可の取消しを願い出るものです。

現地を確認したところ、許可時の状況と変わりなく、土地の所有権登記も変更されていないことから、許可の取消しをしても差し支えないと思われませんが、なお一層各委員の御審議をお願いいたします。

以上で報告を終わります。

議 長（飯野 和男）

ありがとうございました。

以上で、議案第8号の説明及び報告が終わりました。

質問、意見等ありましたらお願いいたします。

石島委員、お願いします。

石島 繁委員

大穂地区の石島です。こちらの申請は、過去の許可を取り消したいということですが、売買についてはどうなのですか。売買契約を解消し、元に戻したと考えていいですか。

議 長（飯野 和男）

事務局より説明をお願いします。

事務局（廣引係長）

事務局よりお答えいたします。

こちらに関しまして、農地法第5条の許可後、農地の区画形質の変更や、所有権移転がなされておらず、許可前の状態と変わらないことから、今回の申請に至ったものです。

従いまして、売買契約も取りやめになったものと思われまます。

石島 繁委員

ありがとうございました。

議 長（飯野 和男）

そのほかに何か御意見はありますか。

<「なし」と呼ぶ者あり>

議 長（飯野 和男）

質問、意見共にないようですので、これにて議案第8号に対する質疑を終結いたします。これより採決いたします。

議案第8号について、許可を取り消すことに異議ありませんか。

<「異議なし」と呼ぶ者あり>

議 長（飯野 和男）

異議なしの声がありましたので異議なしと認め、議案第8号 農地法第5条の規定による許可の取消については、許可を取り消すことに決定いたします。

議案第9号 農用地利用集積計画の決定について

議 長（飯野 和男）

次に、議案第9号 農用地利用集積計画の決定についてを議題といたします。

事務局の提案説明を求めます。

事務局（塚原主事）

議案書27ページになります。

議案第9号 農用地利用集積計画の決定について御説明いたします。

こちらは、市長より令和6年9月20日付けで、農用地利用集積計画の決定を求められているものです。

提出番号1番、谷田部地区で5年間の賃借権を設定するものです。

以降、提出番号10番まで議案書記載のとおりとなり、谷田部地区4件、荃崎地区1件、大穂地区1件、桜地区4件となります。

以上でございます。

議 長（飯野 和男）

ただいま事務局の説明がありました。質問、意見等ありましたらお願いいたします。

<「なし」と呼ぶ者あり>

議 長（飯野 和男）

質問、意見共にないようですので、これにて議案第9号に対する質疑を終結いたします。これより採決いたします。

議案第9号について、原案のとおり決定することに異議ありませんか。

<「異議なし」と呼ぶ者あり>

議 長（飯野 和男）

異議なしの声がありましたので異議なしと認め、議案第9号 農用地利用集積計画の決定については、原案のとおり決定いたします。

議案第10号 農地中間管理事業の推進に関する法律第19条第3項の規定による農用地利用集積等促進計画（案）に対する意見について

議 長（飯野 和男）

次に、議案第10号 農地中間管理事業の推進に関する法律第19条第3項の規定による農用地利用集積等促進計画（案）に対する意見についてを議題といたします。

事務局の提案説明を求めます。

事務局（廣引係長）

議案書29ページになります。

議案第10号 農地中間管理事業の推進に関する法律第19条第3項の規定による農用地利用集積等促進計画（案）に対する意見について御説明いたします。

こちらは、市長より令和6年9月11日付けで農用地利用集積等促進計画案の意見を求められているものです。

整理番号1番、大穂地区で10年間の賃借権の設定を行うものです。

以降、整理番号34番までのとおりとなり、大穂地区34件となります。

なお、計画案につきましては、茨城県農地中間管理機構の要請により、市が機構に提出するものとなっております。

以上でございます。

議 長（飯野 和男）

ただいま事務局の説明がありました。質問、意見等ありましたらお願いいたします。

< 「なし」と呼ぶ者あり >

議 長（飯野 和男）

質問、意見共にないようですので、これにて議案第10号に対する質疑を終結いたします。
これより採決いたします。

議案第10号を原案のとおり承認することに異議ありませんか。

< 「異議なし」と呼ぶ者あり >

議 長（飯野 和男）

異議なしの声がありましたので異議なしと認め、議案第10号 農地中間管理事業の推進に関する法律第19条第3項の規定による農用地利用集積等促進計画（案）に対する意見については、異議なく承認することに決定いたします。

議 長（飯野 和男）

次に、日程第3、報告第1号から第7号についてですが、内容は議案書82ページから103ページまでに記載のとおりですので、説明は省略いたします。

報告第1号から報告第7号について、質問等はございませんか。

< 「なし」と呼ぶ者あり >

議 長（飯野 和男）

質問、意見共にないようですので、報告第1号から報告第7号について終了いたします。
以上で、議案の審議並びに報告事項は全て終了いたしました。

閉会の宣告

議 長（飯野 和男）

これをもちまして、令和6年第11回総会を閉会いたします。

【午後2時50分 閉会】

議 長

農業委員会委員

農業委員会委員